

2003年11月21日

各 位

杏 林 製 薬 株 式 会 社
東京都千代田区神田駿河台2 - 5
(コード番号4560 東証第1
部)

米国メルク社における糖尿病治療剤『KRP - 297』の
開発中断（第 相臨床試験）について

杏林製薬株式会社（社長 荻原郁夫）が創製した糖尿病治療剤「開発コード：KRP - 297」（メルク社コード：MK - 0767）につきまして、導出先である米国メルク社（最高経営責任者：R. V. Gilmartin）は、現地時間11月20日 夕（日本時間11月21日 朝）に開発を中断する旨、発表いたしました。

KRP - 297は、杏林製薬(株)がインスリン抵抗性改善薬として創製し、1999年9月に米国メルク社とライセンス契約を結び、同社は日本以外の各国で臨床試験(第 相臨床試験)を実施しておりましたが、マウスを用いたがん原性試験において腫瘍性病変が認められました。この結果を受け、米国メルク社は臨床試験を中断することいたしました。

また、日本におきまして同薬剤は、現在、杏林製薬(株)により第 相臨床試験を実施中ではありますが、がん原性試験の結果を確認した上で、日本国内における開発を判断いたします。

以 上

この件に関するお問い合わせ 杏林製薬株式会社 企画室 TEL：03 - 3293 - 3414 FAX：03 - 3293 - 3450
